

平成 28 年度第 1 回地域会議議事録

1. 日 時 平成 28 年 6 月 12 日（日）13：30～15：25
2. 場 所 久寺家近隣センター会議室
3. 出席者
[久寺家地区自治会・町会] 3 名
久寺家三菱自治会長、久寺家二丁目自治会長、
日新自治会長
[久寺家地区子ども会] 3 名
久寺家マンション子ども会代表、久寺家三菱子ども会代表
久寺家二丁目子ども会代表
[北地区社会福祉協議会] 1 名
会長
[久寺家地区民生・児童委員] 3 名
[久寺家生活お助け隊] 隊長
[久寺家地区まちづくり協議会（以下、まち協と云う）] 5 名
会長、副会長、総務部副部長、企画部長
施設管理部長、広報部長
[事務局] 2 名
[我孫子市民活動支援課] 3 名

4. 議 事

出席者の自己紹介に続き、まち協会長から、自分たちの地域は自分たちで守り改善して行き、我孫子市地域会議のモデル地域として、皆さんと共に頑張って推進していきたいとの開会の挨拶があり、その後以下の通り議事がすすめられた。

(1) 平成 27 年度活動報告

まち協会長より以下の内容で報告があった。

① よりみちサロン「風」の活用状況

27年3月4日に開設以来28年3月末日までの来店人数は3190名。月平均でみれば245名（内65歳以上は218名）。

今年の5月は、245名（内65歳以上は223名）となった。麻雀教室（月2回）、折り紙、茶会、笑いヨガ、ハーモニカで歌う、俳句教室など開催、地域の写真趣味の方が作品を展示された。一人暮らしの男性の方の来店もあ

り、運営ボランティアも地区全体に広がり、自治会などの打ち合わせにも使われるなど、幅広い利用状況が見られる。

② 多世代間交流

・ラジオ体操・太極拳は、1丁目のあけぼの公園で、夏休み開始時5日間と終了日前5日間の計10回実施した。子供20名、大人30名計50名が参加した。

・夏休み宿題教は、8月17日、18日、24日に「書道教室」「絵画教室」「絵手紙教室」「工作教室」「宿題なんでも相談教室」を開講した。

9月に指導委員の方と子ども会の皆さんで反省会を行った。子ども会の皆さんからは概ね好評で来年も開催してほしいとの要望が多かった。指導員からは、受け入れ人数、時間帯や指導方法など若干改善する必要があるとの意見があったが、皆さん前向きで要望があれば次年度も開催する方向で検討したいとのご意見を頂き、今年度も開催することで地域会議へ提案することにした。

・子ども会クリスマス会を12月22日に開催、36名の参加でスポーツ推進委員3名の派遣も受け、「ふわどっち」を大人も子供も一緒に楽しんだ。

・3月に、みんなの広場「風」のメンバーときらめきサロンメンバーや、ボランティアの方々が一緒にスポーツ大会を実施した。スポーツ推進委員3名の派遣を受け、ボランティアの方の大活躍もあり大いに盛り上がり楽しい会となった。

③ 高齢者の交流のため「きらめきサロン」を月1回開催、5月のバス旅行は希望者が多く盛況であった。

④ 生活お助け隊

12月より買い物支援サービスを開始。3名の利用があり年間69件の実績であった。

⑤ 生活用品活用情報

近隣センターとよりみちサロンに掲示板を設置し、不用品提供情報を掲示した。これまでに自転車、囲碁盤、冷蔵庫の活用があった。

⑥ 講演会

「老後の健康管理」「悪徳商法から高齢者を守る」「マイナンバーの取り扱い」「終活」などの講演会を実施した。

(2) 平成28年度地域会議の課題と活動の方向

続いてまち協会長より、今年度の課題と活動の方向につき、以下の内容でまち協たたき台の提案が報告された。基本的には前年度実施された活動内容を継続充実していくことを基本とし、実施に当たっては皆様のご

意見を頂き必要な見直しを検討していきたいとの意見表明があった。

- ① 地域住民の交流活動活発化、高齢者の健康維持増進を高める施策
 - ・スポーツイベントなどを継続実施して多世代間の交流をより活発化し、我孫子市健康寿命ナンバーワン地区を目指して、スポーツ推進委員の積極的な派遣要請も求め、運動を日常化する。
 - ・8月のラジオ体操と宿題教室を引き続き実施する。
 - ・8月23日に久寺家地区フレンズコンサートを開催。地区内ギターサークル、子ども会、みんなの広場「風」メンバーなど幅広い参加を計画、ロコモ度テストなども実施する。
 - ・きらめきサロンの活性化を図る。
- ② ごみ問題への対応

高齢者のゴミ出しサポートは、このような労務が介護保険の対象から外れるので新たな希望者が予想される。久寺家生活お助け隊へのニーズ一つとして考えていきたい。合わせて、出す時間の厳守、カラス対策ネット掛けの励行を自治会で呼びかける。
- ③ 防災対策

治水対策は取りあえずほぼ終了の見込み。
防災問題は、自治会・町会が主体的に進めるのが第一。自分のことは自分で守るとともに、ご近所とのコミュニケーション円滑化など繰り返し徹底して伝えていく。
- ④ 「いざという時の道しるべ」（平成26年度発刊）の更新。
- ⑤ その他
 - ・自治会・町内会活動の役員後継者の育成。
 - ・地域会議で提案された事業の推進体制作り。
 - ・まち協3大祭りの高齢化に伴う負担軽減策、代替イベントなどの検討。

(3) その他の意見並びに意見交換

○久寺家二丁目自治会

ごみ出しに問題があり、ごみネットを設置する前に「生ごみ」を出し猫やカラスの被害にあうケースが後を絶たない。自治会からの各班への徹底方申し伝えだけでは効果が十分ではない。

○市民活動支援課長

市内各地でも同じ問題で対応に苦慮しているところが多い。その中で天王台地区の自治会で工夫して対応していると聞いている。

○日新自治会

当地区は離れた立地で戸数も少ない。小学校も2校に分散登校で民生委員も天王台、あびバスもないなど問題が多い。ぜひそのあたりを留意して施策を進めてほしい。

○北地区社会福祉協議会

市の公共交通協議会委員として日新地区の希望を伝える。

○久寺家三菱子ども会

夏休み宿題教室は大変好評で講師とのふれ合いもよかった。是非今年もお願いしたい。参加しやすい日程について事前にご相談して頂きたい。

○久寺家二丁目子ども会

保護者の集まりで夏休み宿題教室は好評で、特に工作教室が有り難かった。日頃「ノコギリ」を使う子供が少ないだけに良い経験になった。

○生活お助け隊

宿題教室の実行部隊側として、6月中には具体的な依頼事項の連絡をお願いしたい。

○まち協会長

今後の問題として、地域会議で決定した夏休み宿題教室など課題の具体的に実行・推進していく体制について相談したい。これまでは、はっきりした体制はなく、まち協会長一人で処理できる問題でもないので、明確な実行・推進体制を固めておく必要があると考える。

○まち協総務部副部長

入野会長のご意見に賛成で、どういう形が良いのか検討課題とする。

○久寺家三菱自治会

最近 盗難事故（空き巣）があり問題になっている。自治会の皆様にも知らせたほうが良いか迷って副会長にも相談した。全家庭に回覧で通知し警戒を呼び掛けている。

○まち協会長

私のところの班長さんは電話連絡網ではなく「連絡網・緊急」として文書にして漏れがないように各家庭に投函してくれました。いずれにしてもこのような情報は早めに連絡して戴きそれぞれが注意することが大切ではないか。

○事務局

自分の体験から、お隣で何か変な音がするなど感じたら安全な範囲で覗いてみるなど、ご近所の連携が大事だと思う。また、防犯協会で売っている簡単に取り付けられる鍵での2あるいは3ロックへの増設、フィルムを貼るなど自分ですぐできる対策はきわめて有効。

○総務部副部長

1丁目のあけぼの公園で、時折「移動図書館車」や「出張交番車」が停車しているが、例えば「オレオレ詐欺」などのミニ講話をするなどの広がりがあるがほしいもの。

○民生委員

最近、高齢者にうつ病や被害妄想気味の方や、認知症気味の方が増えていて、その対応に困っている方が多いといわれている。こういう場合は、自然に、穏やかに相手の顔を見て話をすることが大切だと思うが、「親子で認知症講座」（7月23日・市民プラザ）や「サポーター講座」（社協で年5回開催）などを受講し、認識・知識を深めることが大切である。

○民生委員

サポーター講座の講師は、「つくしの荘」の先生。高齢化に関する様々な問題は、市のなんでも相談室だけでなく、近所の「つくしの荘」でも相談に乗ってくれるから、大いに利用されてはどうか。

○まち協会長

子ども会は、自治会単位で4つあるが、子供の数の減少もあり、一つに合併してはどうか。

○久寺家マンション子ども会

合併することは検討に値することと思うが、自治会ごとに予算も異なり、すぐには難しい。まず子ども会行事の一本化から取り組んでいくことから始めたいと思う。

○市民活動支援課長

我孫子市から席上配布されたパンフレット「団塊世代サミット」について説明。（7月10日）また、ゴミ問題をはじめとして他の地区の成功例を提供する。

以上の討議を受けて平成28年度の活動方針は全員一致で承認された。

会議の終了に当たり、入野会長よりこの会議の結果を各地域で報告願い、地域の皆でよりよい提案を出してほしい旨の閉会の挨拶があった。

次回会議は9月4日日曜日、午後1時30分から開催を確認して閉会した。

以上